

# 2025年度 授業評価 結果のまとめ

1. 緒言
2. 結果
  - (1) 授業カテゴリー別の集計結果と評価点の分布
  - (2) 自由記載
3. まとめ

＜参考＞ 授業評価アンケート 設問（前期・後期共通）

## 1. 緒言

2025年度（令和7年度）の授業評価は、前期 29,602 件、後期 23,854 件、通年 53,456 件の回答を対象として集計・分析を行った。回答学生は延べではなく実人数で 4,435 名、対象科目は 2,051 科目である。分析対象は設問3～8の6項目であり、評価は「十分に」から「まったくない」までの5件法とした。後記では、「十分に」から「まったくない」を5～1点として平均値を算出している。したがって、最低は1点、満点は5点である。

なお、授業評価データの収集にはユニバーサルパスポート（以下、UNIPA）のアンケート機能を用い、回答期間終了直後から教員が自由記載を含むすべての結果を閲覧できる体制を整えている。このようにすることで、通年科目においては、前期の評価を参考に後期の授業内容の改善が可能となり、学生の声を授業に反映できるサイクルが実現可能な状態になっている。本報告書は、こうした個別最適化の取り組みを土台に、学部・学科を横断したマクロな課題を抽出し、次年度に向けた改善の方向性を示すことを目的としている。

回答の集計を行う際、科目を、一般講義、語学系、初年次教育（リエゾンゼミⅠ）、ゼミ・演習・卒業研究、実習・実験・フィールドワーク、スポーツ系、禅の7カテゴリーに分類した。その上で、昨年度までと同様に、回答率や回答者数による制限を設けず、すべての授業を対象に分析を実施した。このような集計方針を採用することによって、少人数科目が持つ特有の偏った回答の影響を抑制することが可能となり、その結果、7カテゴリーの授業特性毎についての評価傾向を総合的に捉えることができる。なお、各科目の回答結果は担当教員が直接確認できるので、各位で授業改善に活用して頂きたい。

加えて、自由記述の分析では、「なし」「特になし」を除いた記述を集計し、ポジティブな「良かった点」とネガティブな「課題と感じられた点」を分けた上で、評価に関係するキーワードをKH Coderで分析し、共起ネットワークにより文脈を解析した。頻出語と評価の極性を照合することで、学生が高く評価した具体的要素と、改善を望んだ要素の双方を定量的に把握することを可能としている。

全体的な傾向としては、通年平均の授業評価は4.66（5点満点）と高水準であり、前後期の差も小さい。一方で、設問6「話し方・教材・指導の適切さ」と設問8「授業構成の工夫」は相対的に評価が低く、否定率はそれぞれ 2.41%、1.91% であった。全体的な傾向としては、次年度は、この2項目に重点的をおいて改善、点検する必要がある。

対象者と両期の実施期間、全体の回答率は以下の通りである。

対象者：2025年度在籍の全学生（5,532名中4,435名が1科目以上に回答（80.1%））

実施期間：前期：2025年7月～8月（前期集中授業を含む）

後期：2026年1月～2月（3月実施の実習については終了後まで）

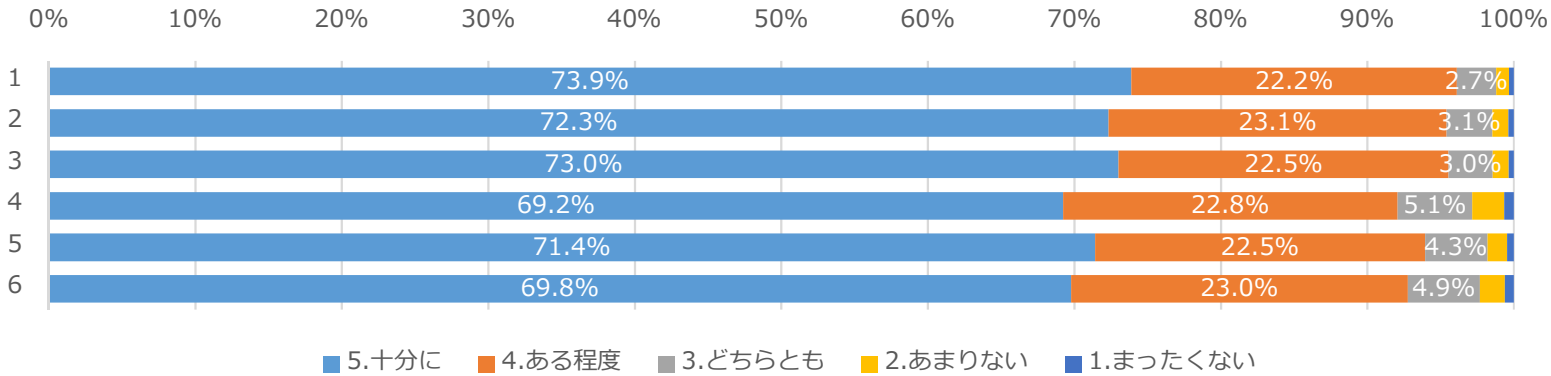
回答率：前期 43.8 %（29,602/64,579）, 後期 38.9 %（23,854/61,381）

なお、大学院の授業については、各科目の受講者数が少なく、内容や実施様式についても学士課程と同等に扱うことは適切でないと考えられたので、昨年度と同様に集計・分析対象からは除外した。

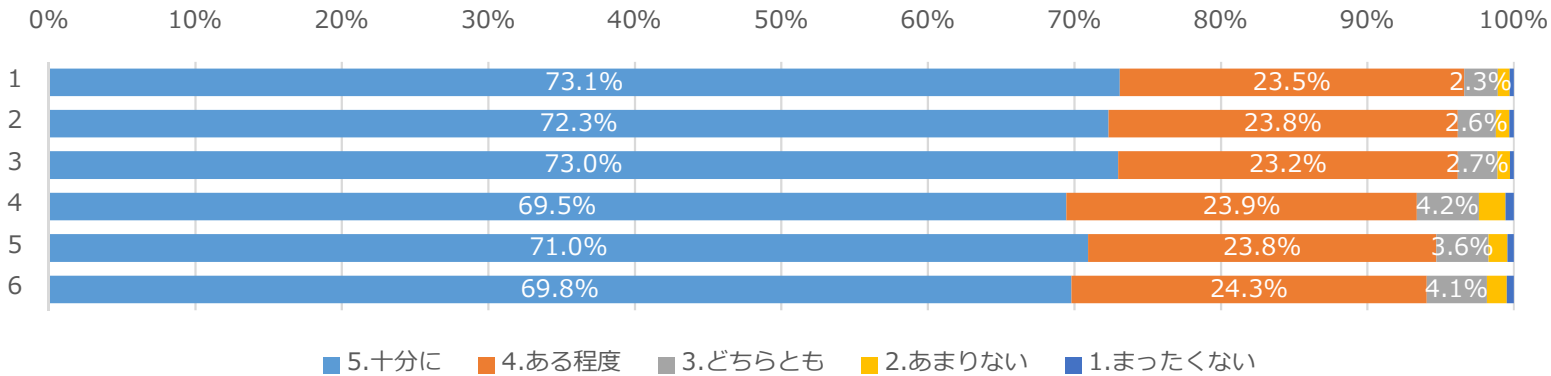
2. 結果

(1) 授業カテゴリ別の集計結果と評価の割合（一般講義科目）

| 前期のべ回答数 21,432                                                               | 5. 十分に | 4. ある程度 | 3. どちらとも | 2. あまりない | 1. まったくない |
|------------------------------------------------------------------------------|--------|---------|----------|----------|-----------|
| ①授業の計画や進め方について<br>オリエンテーションで十分な説明<br>がありましたか。                                | 15,838 | 4,763   | 572      | 188      | 71        |
| ②学習の到達目標とその評価方法<br>について十分な説明がありま<br>したか。                                     | 15,505 | 4,942   | 674      | 231      | 80        |
| ③授業のテーマや特徴、受講時<br>の留意点等について十分な説明<br>がありましたか。                                 | 15,650 | 4,827   | 646      | 234      | 75        |
| ④教員の話し方、教材や資料の<br>提示（板書を含む）、ディス<br>カッションや実験・実技指導な<br>どは適切でしたか。               | 14,840 | 4,892   | 1,094    | 467      | 139       |
| ⑤教員は、学生が学習に集中で<br>きる授業環境になるように配慮<br>（課題提出期限等の適切な設定、<br>感染予防対策など）していまし<br>たか。 | 15,307 | 4,828   | 912      | 288      | 97        |
| ⑥授業構成（ワークや振り返り<br>や質問の時間など）について工<br>夫がなされていたか。                               | 14,957 | 4,927   | 1,054    | 363      | 131       |



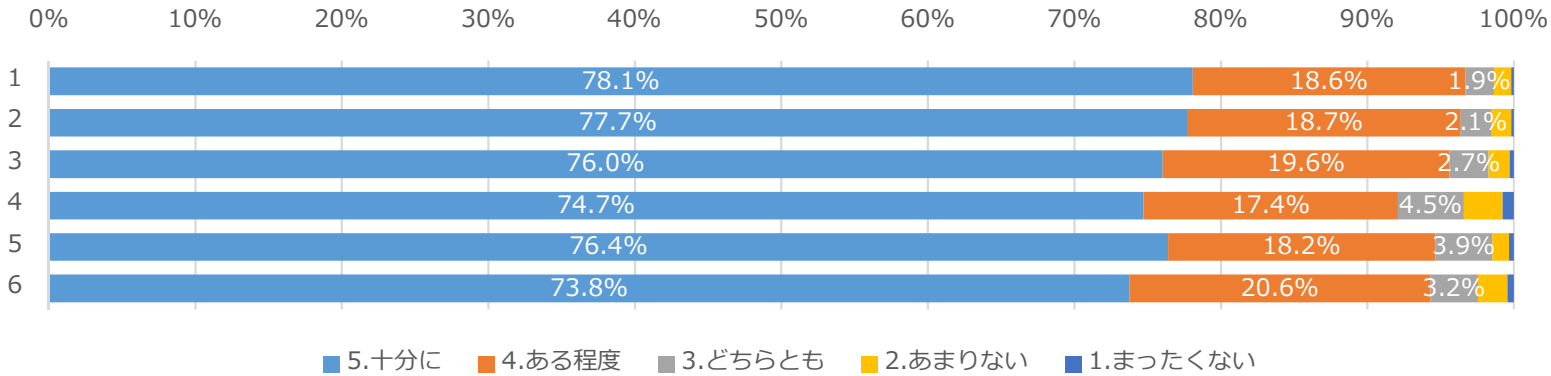
| 後期のべ回答数 16,618                                                               | 5. 十分に | 4. ある程度 | 3. どちらとも | 2. あまりない | 1. まったくない |
|------------------------------------------------------------------------------|--------|---------|----------|----------|-----------|
| ①授業の計画や進め方について<br>オリエンテーションで十分な説明<br>がありましたか。                                | 12,149 | 3,906   | 382      | 135      | 46        |
| ②学習の到達目標とその評価方法<br>について十分な説明がありま<br>したか。                                     | 12,022 | 3,960   | 434      | 153      | 49        |
| ③授業のテーマや特徴、受講時<br>の留意点等について十分な説明<br>がありましたか。                                 | 12,131 | 3,852   | 449      | 143      | 43        |
| ④教員の話し方、教材や資料の<br>提示（板書を含む）、ディス<br>カッションや実験・実技指導な<br>どは適切でしたか。               | 11,542 | 3,977   | 702      | 302      | 95        |
| ⑤教員は、学生が学習に集中で<br>きる授業環境になるように配慮<br>（課題提出期限等の適切な設定、<br>感染予防対策など）していまし<br>たか。 | 11,791 | 3,948   | 594      | 212      | 73        |
| ⑥授業構成（ワークや振り返り<br>や質問の時間など）について工<br>夫がなされていたか。                               | 11,599 | 4,031   | 682      | 225      | 81        |



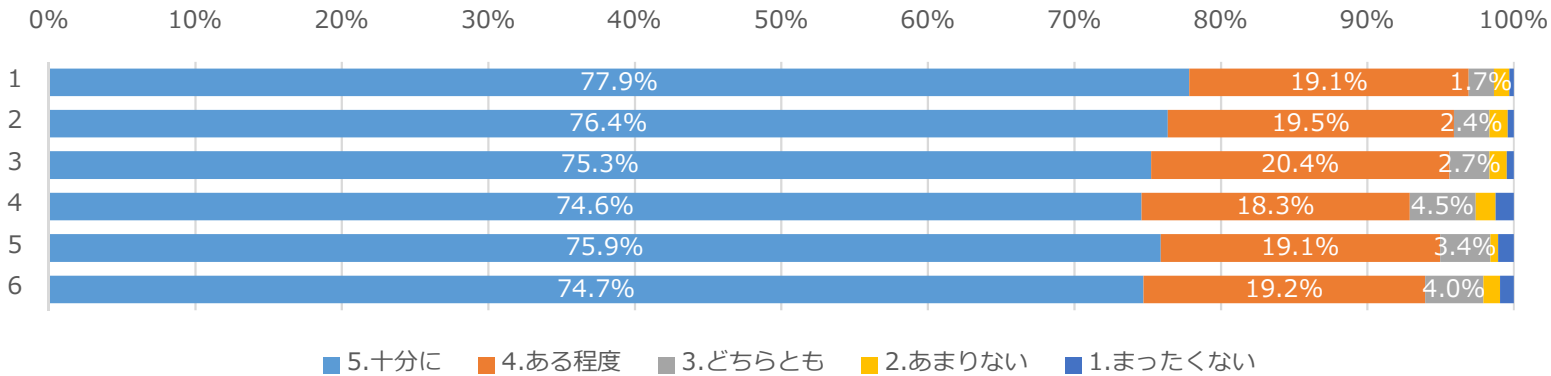
2. 結果

(1) 授業カテゴリ別の集計結果と評価の割合（言語系科目）

| 前期のべ回答数 1,848                                                | 5. 十分に | 4. ある程度 | 3. どちらとも | 2. あまりない | 1. まったくない |
|--------------------------------------------------------------|--------|---------|----------|----------|-----------|
| ①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。                        | 1,443  | 344     | 36       | 22       | 3         |
| ②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。                             | 1,436  | 345     | 39       | 25       | 3         |
| ③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。                         | 1,405  | 362     | 49       | 27       | 5         |
| ④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。           | 1,381  | 321     | 83       | 49       | 14        |
| ⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。 | 1,412  | 337     | 72       | 21       | 6         |
| ⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。                     | 1,363  | 380     | 60       | 37       | 8         |



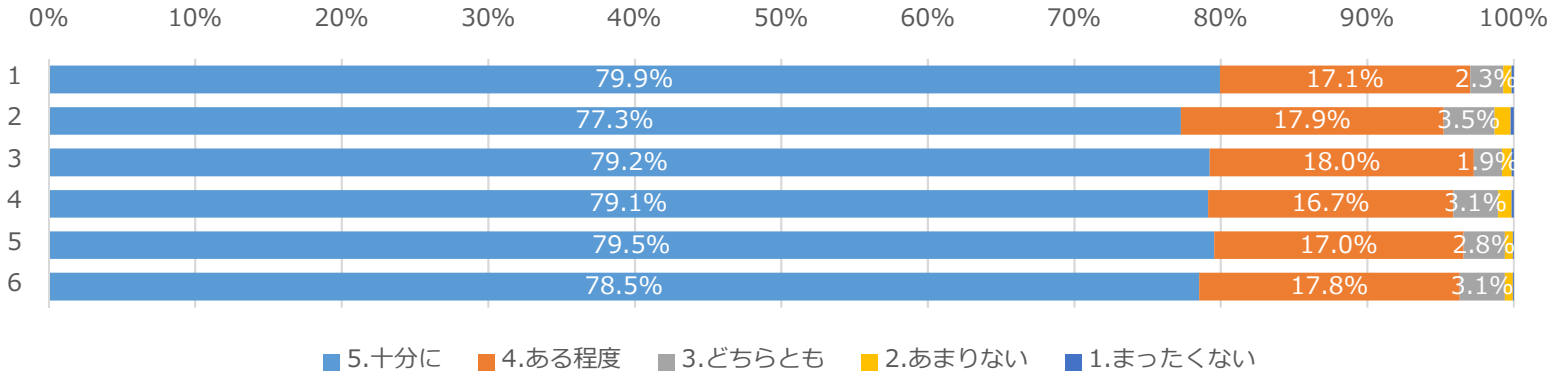
| 後期のべ回答数 1,689                                                | 5. 十分に | 4. ある程度 | 3. どちらとも | 2. あまりない | 1. まったくない |
|--------------------------------------------------------------|--------|---------|----------|----------|-----------|
| ①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。                        | 1,315  | 322     | 29       | 18       | 5         |
| ②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。                             | 1,290  | 330     | 41       | 21       | 7         |
| ③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。                         | 1,271  | 344     | 46       | 20       | 8         |
| ④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。           | 1,260  | 309     | 76       | 23       | 21        |
| ⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。 | 1,282  | 322     | 58       | 9        | 18        |
| ⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。                     | 1,262  | 325     | 67       | 19       | 16        |



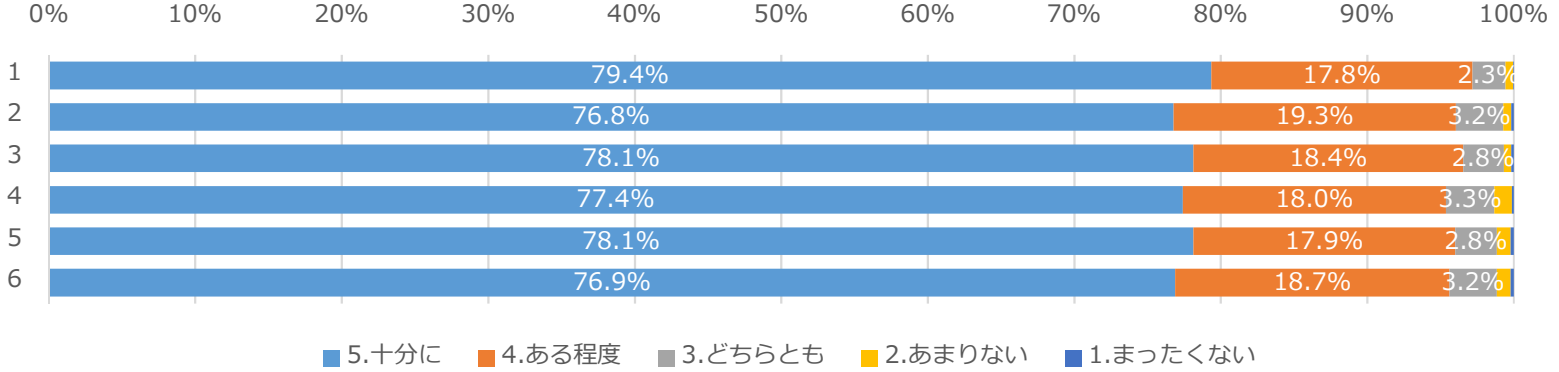
2. 結果

(1) 授業カテゴリ別の集計結果と評価の割合（ゼミ・演習・卒業研究・卒業論文）

| 前期のべ回答数 1,985                                                | 5. 十分に | 4. ある程度 | 3. どちらとも | 2. あまりない | 1. まったくない |
|--------------------------------------------------------------|--------|---------|----------|----------|-----------|
| ①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。                        | 1,587  | 339     | 45       | 11       | 3         |
| ②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。                             | 1,534  | 356     | 69       | 22       | 4         |
| ③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。                         | 1,573  | 358     | 38       | 13       | 3         |
| ④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。           | 1,571  | 332     | 61       | 18       | 3         |
| ⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。 | 1,579  | 338     | 56       | 11       | 1         |
| ⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。                     | 1,559  | 353     | 61       | 11       | 1         |



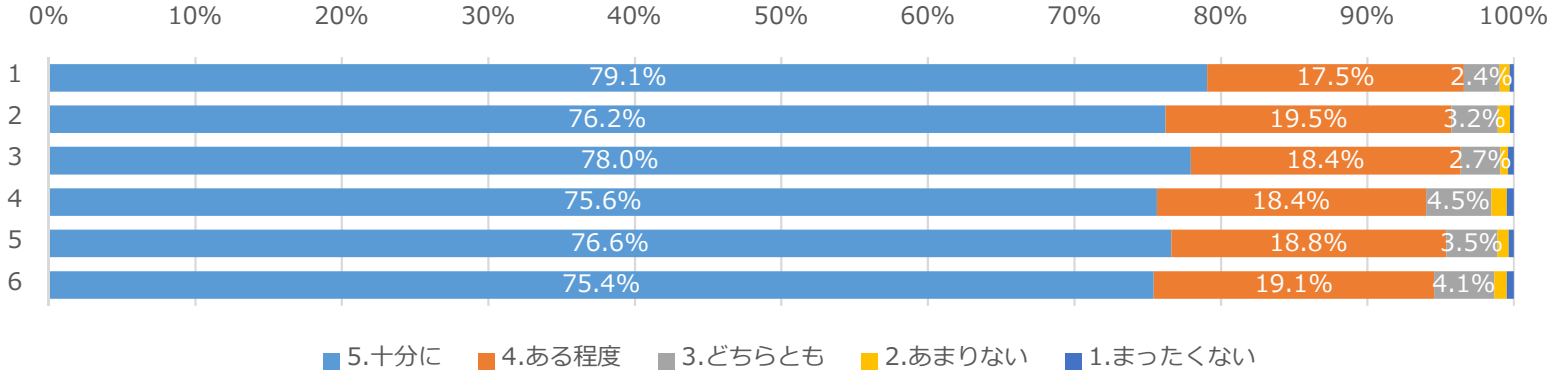
| 後期のべ回答数 2,355                                                | 5. 十分に | 4. ある程度 | 3. どちらとも | 2. あまりない | 1. まったくない |
|--------------------------------------------------------------|--------|---------|----------|----------|-----------|
| ①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。                        | 1,869  | 420     | 53       | 12       | 1         |
| ②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。                             | 1,808  | 454     | 76       | 13       | 4         |
| ③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。                         | 1,840  | 434     | 65       | 12       | 4         |
| ④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。           | 1,823  | 423     | 78       | 28       | 3         |
| ⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。 | 1,840  | 421     | 67       | 22       | 5         |
| ⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。                     | 1,811  | 441     | 76       | 22       | 5         |



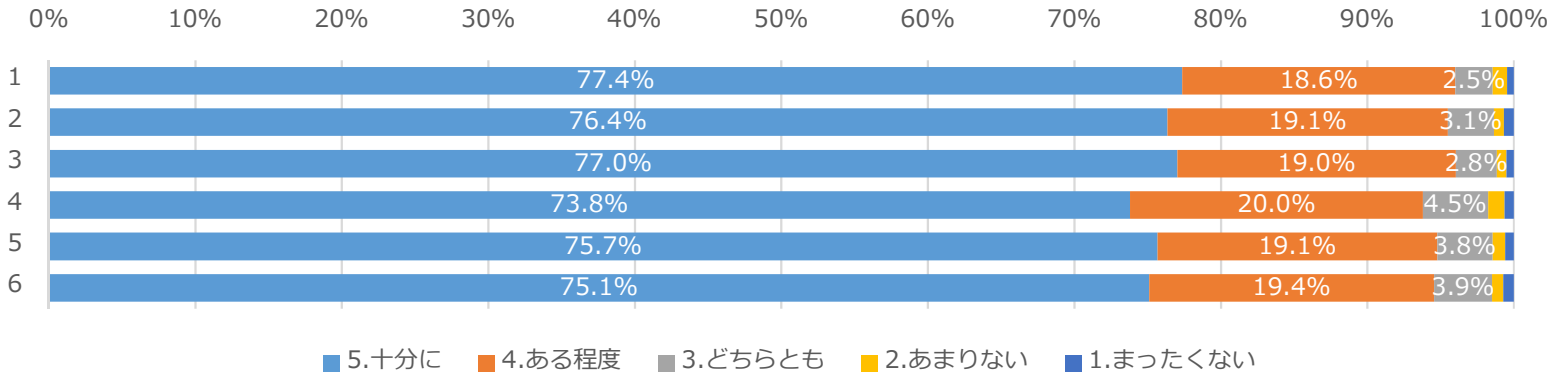
2. 結果

(1) 授業カテゴリー別の集計結果と評価の割合  
(実習 (事前・事後指導を含む)・実験・実践・フィールドワーク)

| 前期のべ回答数 3,144                                                  | 5. 十分に | 4. ある程度 | 3. どちらとも | 2. あまりない | 1. まったくない |
|----------------------------------------------------------------|--------|---------|----------|----------|-----------|
| ①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。                          | 2,486  | 551     | 77       | 21       | 9         |
| ②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。                               | 2,397  | 613     | 100      | 26       | 8         |
| ③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。                           | 2,451  | 579     | 85       | 17       | 12        |
| ④教員の話し方、教材や資料の提示 (板書を含む)、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。            | 2,378  | 578     | 140      | 33       | 15        |
| ⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮 (課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など) していましたか。 | 2,409  | 590     | 110      | 24       | 11        |
| ⑥授業構成 (ワークや振り返りや質問の時間など) について工夫がなされていましたか。                     | 2,371  | 602     | 129      | 27       | 15        |



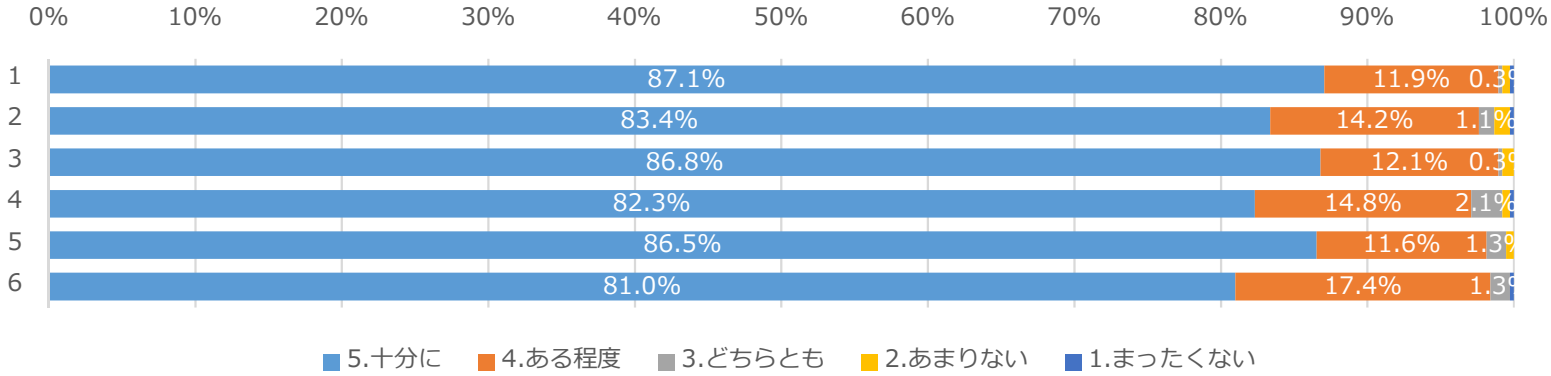
| 後期のべ回答数 2,356                                                  | 5. 十分に | 4. ある程度 | 3. どちらとも | 2. あまりない | 1. まったくない |
|----------------------------------------------------------------|--------|---------|----------|----------|-----------|
| ①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。                          | 1,823  | 439     | 60       | 23       | 11        |
| ②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。                               | 1,799  | 451     | 74       | 16       | 16        |
| ③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。                           | 1,815  | 448     | 66       | 15       | 12        |
| ④教員の話し方、教材や資料の提示 (板書を含む)、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。            | 1,739  | 471     | 105      | 26       | 15        |
| ⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮 (課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など) していましたか。 | 1,783  | 450     | 89       | 20       | 14        |
| ⑥授業構成 (ワークや振り返りや質問の時間など) について工夫がなされていましたか。                     | 1,770  | 458     | 93       | 18       | 17        |



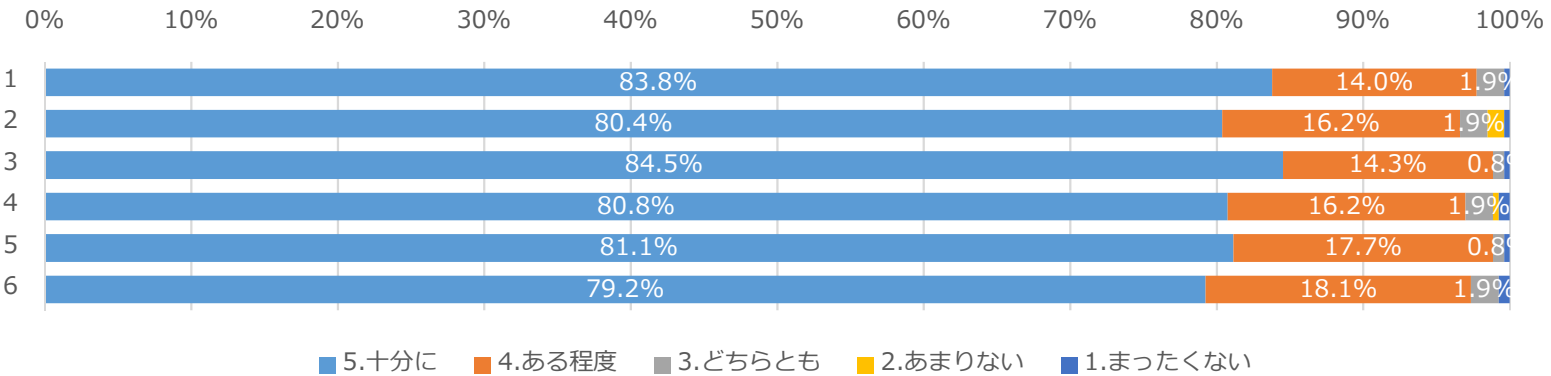
2. 結果

(1) 授業カテゴリー別の集計結果と評価の割合（スポーツ科目）

| 前期のべ回答数 379                                                  | 5. 十分に | 4. ある程度 | 3. どちらとも | 2. あまりない | 1. まったくない |
|--------------------------------------------------------------|--------|---------|----------|----------|-----------|
| ①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。                        | 330    | 45      | 1        | 2        | 1         |
| ②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。                             | 316    | 54      | 4        | 4        | 1         |
| ③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。                         | 329    | 46      | 1        | 3        | 0         |
| ④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。           | 312    | 56      | 8        | 2        | 1         |
| ⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。 | 328    | 44      | 5        | 2        | 0         |
| ⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。                     | 307    | 66      | 5        | 0        | 1         |



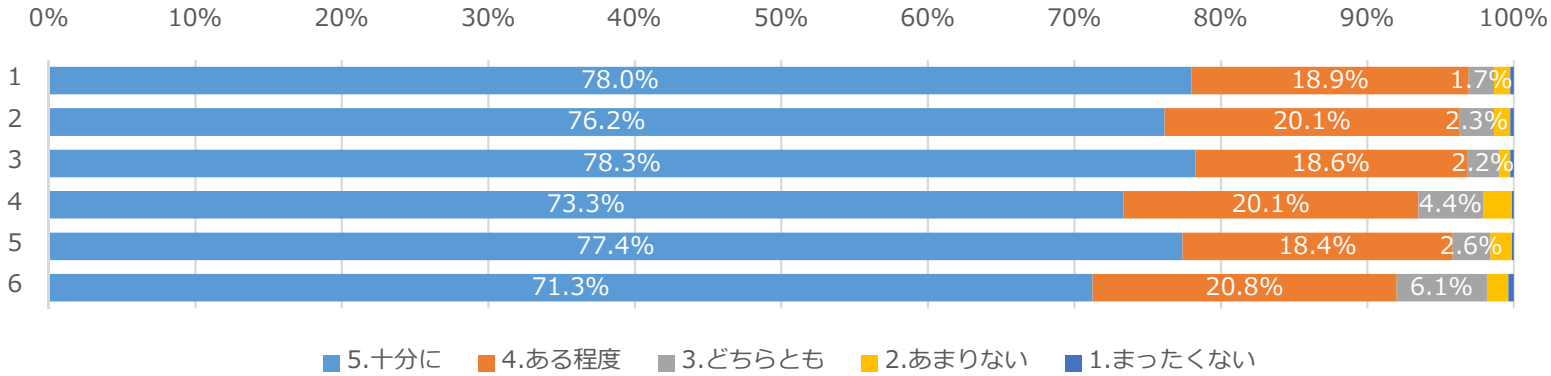
| 後期のべ回答数 265                                                  | 5. 十分に | 4. ある程度 | 3. どちらとも | 2. あまりない | 1. まったくない |
|--------------------------------------------------------------|--------|---------|----------|----------|-----------|
| ①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。                        | 222    | 37      | 5        | 0        | 1         |
| ②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。                             | 213    | 43      | 5        | 3        | 1         |
| ③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。                         | 224    | 38      | 2        | 0        | 1         |
| ④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。           | 214    | 43      | 5        | 1        | 2         |
| ⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。 | 215    | 47      | 2        | 0        | 1         |
| ⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。                     | 210    | 48      | 5        | 0        | 2         |



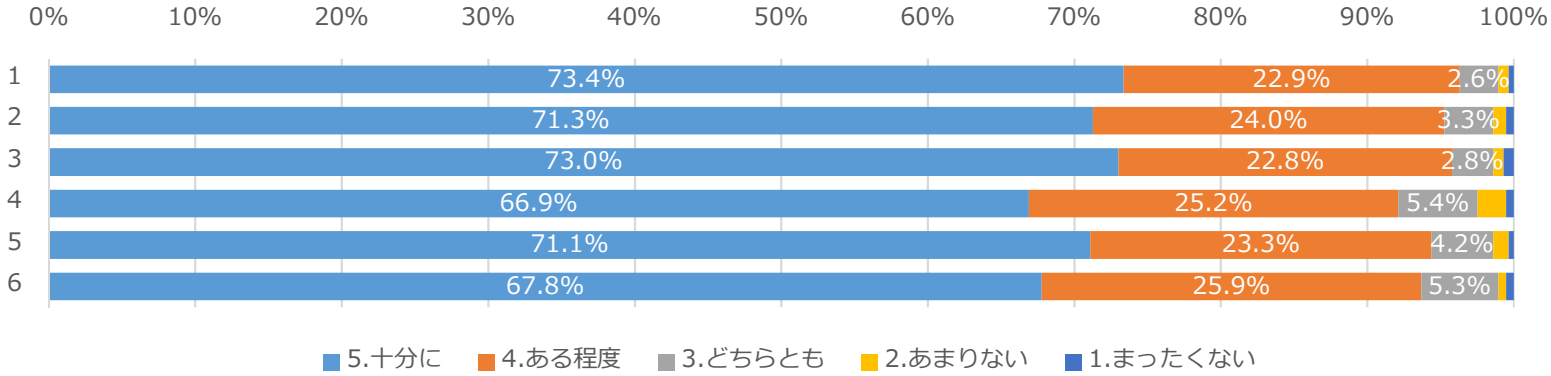
2. 結果

(1) 授業カテゴリ別の集計結果と評価の割合（禅）

| 前期のべ回答数 814                                                  | 5. 十分に | 4. ある程度 | 3. どちらとも | 2. あまりない | 1. まったくない |
|--------------------------------------------------------------|--------|---------|----------|----------|-----------|
| ①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。                        | 635    | 154     | 14       | 9        | 2         |
| ②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。                             | 620    | 164     | 19       | 9        | 2         |
| ③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。                         | 637    | 151     | 18       | 6        | 2         |
| ④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。           | 597    | 164     | 36       | 16       | 1         |
| ⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。 | 630    | 150     | 21       | 12       | 1         |
| ⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。                     | 580    | 169     | 50       | 12       | 3         |



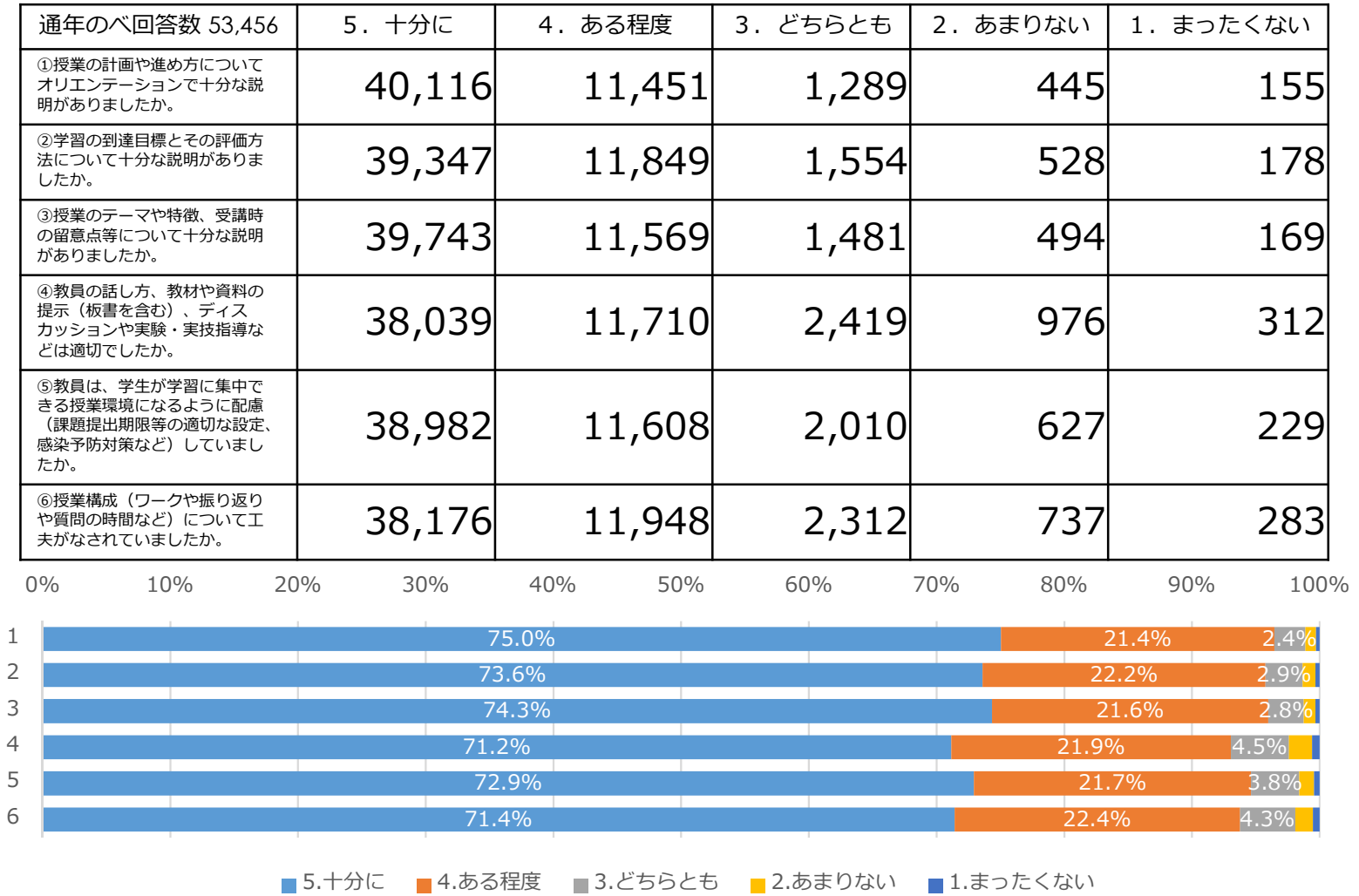
| 後期のべ回答数 571                                                  | 5. 十分に | 4. ある程度 | 3. どちらとも | 2. あまりない | 1. まったくない |
|--------------------------------------------------------------|--------|---------|----------|----------|-----------|
| ①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。                        | 419    | 131     | 15       | 4        | 2         |
| ②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。                             | 407    | 137     | 19       | 5        | 3         |
| ③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。                         | 417    | 130     | 16       | 4        | 4         |
| ④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。           | 382    | 144     | 31       | 11       | 3         |
| ⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。 | 406    | 133     | 24       | 6        | 2         |
| ⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。                     | 387    | 148     | 30       | 3        | 3         |





2. 結果

(1) 授業カテゴリー別の集計結果と評価の割合  
通年集計・カテゴリ比較



(1) 授業カテゴリー別の集計結果の要点

通年集計では、全設問で「十分に」と「ある程度」の合計が 93% 以上となり、全体として高評価であった。一方で、設問6「話し方・教材・指導の適切さ」と設問8「授業構成の工夫」は、他項目に比べて相対的に低い結果となった。

下表は、各カテゴリにおいて最高評価「十分に」が選択された割合を示したものである。スポーツ、ゼミ、実習等で高い傾向がみられる一方、一般講義は相対的に低く、重点的な改善対象と考えられる。

したがって、次年度のPDCAでは、一般講義を中心に授業設計と運営面の改善を進めつつ、高評価カテゴリでみられた分かりやすさや参加型の工夫を横展開することが有効である。

|             | 一般講義  | 言語系   | ゼミ    | 実習    | スポーツ  | 禅     | 全体    |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ①計画・進め方の説明  | 73.6% | 78.0% | 79.6% | 78.3% | 85.7% | 76.1% | 75.0% |
| ②到達目標と評価方法  | 72.3% | 77.1% | 77.0% | 76.3% | 82.1% | 74.2% | 73.6% |
| ③テーマ・留意点の説明 | 73.0% | 75.7% | 78.6% | 77.6% | 85.9% | 76.1% | 74.3% |
| ④話し方・教材・指導  | 69.3% | 74.7% | 78.2% | 74.9% | 81.7% | 70.7% | 71.2% |
| ⑤学習環境への配慮   | 71.2% | 76.2% | 78.8% | 76.2% | 84.3% | 74.8% | 72.9% |
| ⑥授業構成の工夫    | 69.8% | 74.2% | 77.6% | 75.3% | 80.3% | 69.8% | 71.4% |

## 2. 結果

## (2) 自由記載の分析

各授業において「よかったと感じられた点」「よかったとは感じられなかった点」等を自由記述で求めた結果、分析対象となる有効記述数は、設問9 18,911 件、設問10 4,882 件、設問11 4,044 件、設問12 1,831 件であった。分析では、今年度は KH Coder を用いて共起ネットワークと頻出語を確認し、学生が高く評価した授業上の強みと、改善を求めた授業運営上の課題を整理した。以下では、記述数の多い設問9・10を中心に結果を示す。

1.「よかったと感じられた点」(設問9、有効記述 N=18,911)

KH Coder の共起ネットワークと頻出語からは、「授業」「分かる」「先生」「時間」「丁寧」が中心語となり、授業の理解しやすさと丁寧な進行為評価の核になっていた。

### ・理解しやすさの評価

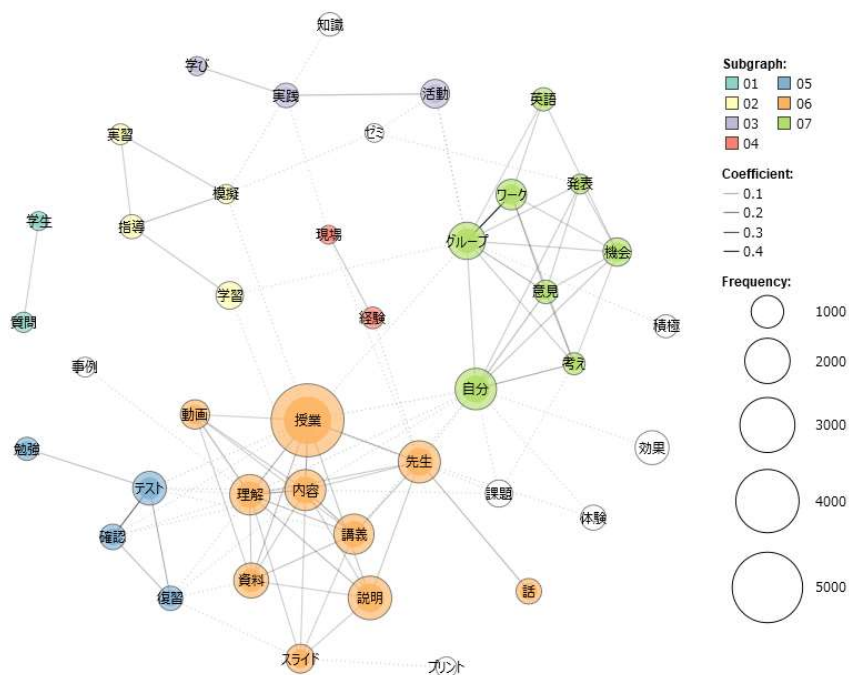
「分かる」「説明」「授業」のつながりから、内容理解を支える説明の分かりやすさが強みとして確認された。

・丁寧な授業運営

「丁寧」「先生」「時間」などの語から、話し方や進行、時間配分への安心感が肯定的に受け止められていた。

・活動と実践性

授業内活動や体験的な学びに関する語群も現れており、参加型の授業設計が評価されていた。



## 2. 「よかったとは感じられなかった点」 (設問10、有効記述 N=4,882)

KH Coder の共起ネットワークと頻出語からは、「時間」「もう少し」「課題」「先生」などが中心となり、授業運営上の負荷調整が主な改善論点となった。

### ・時間配分と説明速度

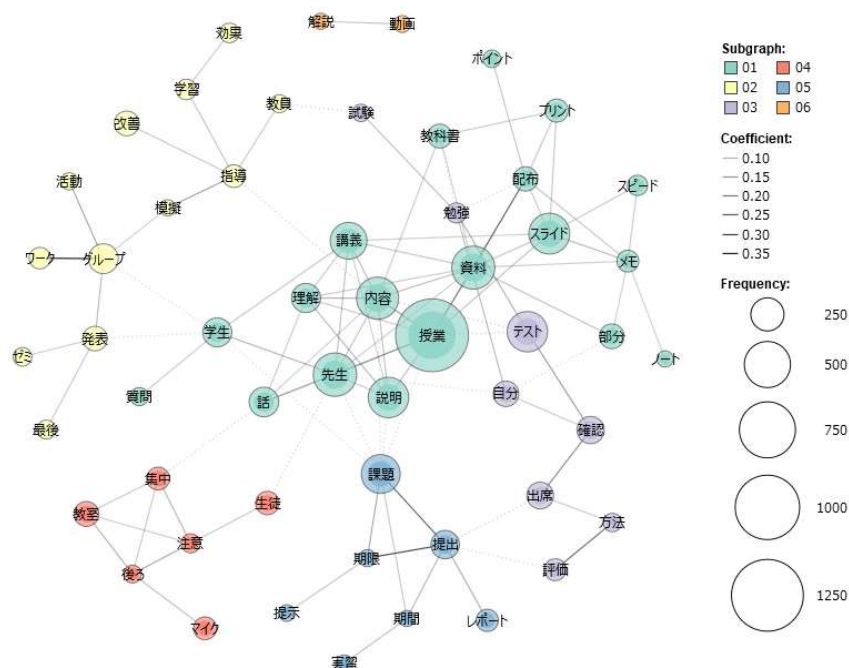
授業進行や説明のテンポに関する記述が多く、理解に必要な時間確保を求める声がみられた。

### ・課題量と提示方法

課題の多さや提示の分かりにくさへの言及があり、授業外学習の負担設計が課題であった。

### ・補助的論点

設問11・12では、動画活用の分かりやすさが評価される一方、提出期限や視聴負荷に関する意見も確認された。



### 3. まとめ

2025年度の授業評価は、前期29,602件、後期23,854件、通年合計53,456件の回答を対象として集計された。回答学生は延べ人数ではなく実人数で4,435名、対象科目は2,051科目であることから、本報告は学部・学科を横断した授業改善の方向性を示す資料として十分な規模（回答数）を有すると判断できる。集計の結果、設問3～8の6項目における通年平均は4.66点で、各設問の4および5への回答率はいずれも93%を超える結果であった。

集計の詳細として、まず、指摘する点としては、本学の授業が全体として学生から高い信頼を得ているということである。授業計画や進め方、到達目標と評価方法、受講上の留意点といった授業運営の基礎に関わる設問では、いずれも高い水準で安定しており、授業の入口段階で必要な情報を学生に示すことが相当程度定着していることが分かる。これは、学修者が授業の目的や見通しを持って学習に参加できる環境づくりが、各授業で着実に進んでいることを意味している。特に、授業方針と評価方法の共有が機能している点は、学生の納得感と主体的な学修行動を支える基盤であることから、この点が継続的に高く評価されていることが重要である。さらに、自由記述分析の結果において、この高評価の背景を具体的に裏づけている。

具体的に、設問9「よかったと感じられた点」では、「授業」「分かる」「先生」「時間」「丁寧」といった語が中心に現れ、説明の分かりやすさ、進行の丁寧さ、授業時間の使い方、学生に寄り添う姿勢が肯定的に評価されていることが推察される。難しい内容であっても、教員がその学習内容を整理し、理解しやすい形で提示できていることが、安心して授業に参加できる流れをつくっていると考えられ、それが本学の強みとして認識されていると解釈できる。また、活動や実践性に関わる語群も確認され、学生が受動的に聞くだけでなく、参加しながら理解を深める授業設計が成果を上げていることも示唆される。UNIPAを通じて教員が授業評価の結果を速やかに確認でき、通年科目では前期の評価を後期に反映できる体制を整えている点も、こうした質の維持と改善を支える重要な要素であり、本学では授業評価が単なる点検ではなく、実際の改善サイクルに接続されていることが、高評価の再生産につながっていると考えられる。

一方で、相対的にではあるが、評価の芳しくない項目から、改善の優先順位も明確化された。全体が高評価である中でも、相対的に数値が低かったのは、設問6「話し方・教材・指導の適切さ」4.61点と、設問8「授業構成の工夫」4.63点であった。これらの項目に対する、4または5への回答率もそれぞれ93.07%、93.77%と高い水準ではあるものの、他設問と比較すると差が見られる。また、自由記述でも、「時間」「もう少し」「課題」「先生」などの語が中心となっており、説明速度、資料の見やすさ、時間配分、課題量、課題提示の仕方に関する要望が示唆される。これらから読み取れることは、授業内容自体への強い否定ではなく、学生が理解しやすく、取り組みやすい形で学びを構成する部分に改善余地が残されているということである。つまり、授業の質をさらに高めるためには、内容の大幅な変更というより、伝え方、見せ方、進め方、負担設計の精緻化であると考えられ、現状の強みを崩さずに改善しやすい領域が明らかになったという点で、次年度の改善実践に直結しやすい示唆を与えている。

カテゴリ別の比較からは、この課題の所在はより具体的になり、スポーツ、ゼミ・演習・卒業研究、実習・実験・フィールドワーク等では、最高評価「十分に」の割合が相対的に高く、参加型の活動、教員との距離の近さ、実践性の高さが好評価につながっている可能性が高い。他方、一般講義は各設問で相対的に低く、とくに「話し方・教材・指導」と「授業構成の工夫」において差が見られた。この結果は、一般講義では受講者が多く、授業が一方的になりやすいため、情報量過多、説明の速さ、資料の密度、課題の見通しの立てにくさが評価に影響しやすいと考えられる。したがって、次年度の重点改善領域は一般講義であり、ここでの改善が全体評価の底上げに最も寄与すると判断できる。また、一般講義は科目数も多く、学生の履修経験全体に与える影響が大きいため、この領域での改善は個別授業の満足度向上にとどまらず、大学全体の学習経験の質の向上に直結する。

以上から、改善の方向性としては、第一に、授業冒頭で到達目標、当日の進行順、課題の内容と意図を明示し、学生がその回の学習の見通しを持てるようにすることが重要である。第二に、教材やスライドは一度に伝える情報を絞り、1枚1メッセージを意識して、説明の要点が視覚的にも把握しやすい構成にする必要がある。第三に、課題については分量だけでなく、何を学ばせるための課題なのか、どの程度の時間を想定しているのか、提出方法や期限はどうかを明確にし、学生の授業外学習負担を適切に設計することが求められる。第四に、一般講義であっても、短い確認、振り返り、質問の時間、ミニワーク等を取り入れ、学生が学習過程に参加している感覚を持てる構成にすることが有効である。加えて、評価の高いスポーツ、ゼミ、実習等にみられる実践的・対話的な工夫を、一般講義の条件に応じて移植していく発想が必要である。例え、大人数授業であっても、小さな参加機会の積み重ねによって、理解の定着と授業満足度の両方を改善できる可能性が高い。

以上をまとめると、2025年度の授業評価から、本学の授業はすでに全学的に高い評価を得ており、その基盤には、分かりやすい説明、丁寧な進行、学習目標や授業方針の明示といった堅実な授業運営があるということにある。しかし、同時に、今後の課題は、その高い授業評価を前提として、学生にとってさらに学びやすい授業へと磨き上げることであり、特に、一般講義を中心に、授業構成、説明のテンポ、教材提示、課題設計の改善を進めることが必要であると考えられる。スポーツ、ゼミ、実習等で実現されている参加型・実践型の工夫を一般講義にも横展開し、学生が見通しを持って主体的に学べる授業を増やしていくことが、次年度のPDCAにおける最重要課題である。こうした改善を着実に積み重ねることで、本学の授業の質保証はさらに強化され、学修者本位の教育の実現に一段と近づくと考えられる。

＜参考＞2025年度（令和7年度）授業評価アンケート設問（前期・後期共通）

## 1. 基本属性

### （1）所属学部学科・研究科専攻分野

所属学科等について、必ずひとつチェックしてください。【必須】

- ・社会福祉学科
- ・福祉心理学科
- ・福祉行政学科
- ・産業福祉マネジメント学科
- ・情報福祉マネジメント学科
- ・教育学科初等教育専攻幼保コース
- ・教育学科初等教育専攻小幼コース
- ・教育学科初等教育専攻小特コース
- ・教育学科初等教育専攻コース未決定（1年のみ）
- ・教育学科中等教育専攻
- ・保健看護学科
- ・リハビリテーション学科理学療法学専攻
- ・リハビリテーション学科作業療法学専攻
- ・医療経営管理学科
- ・共生まちづくり学科
- ・その他の学部授業の受講学生
- ・総合福祉学研究科博士社会福祉学専攻
- ・総合福祉学研究科修士社会福祉学専攻
- ・総合福祉学研究科修士福祉心理学専攻福祉心理学分野
- ・総合福祉学研究科修士福祉心理学専攻臨床心理学分野
- ・教育学研究科修士教育学専攻
- ・その他の大学院授業の受講学生

### （2）所属学年

所属学年について、必ずひとつチェックしてください。【必須】

- ・学部1年
- ・学部2年
- ・学部3年
- ・学部4年
- ・修士1年
- ・修士2年
- ・博士1年
- ・博士2年
- ・博士3年
- ・その他

## 2. 授業について

原則「対面式」で授業が行われました（一部「オンデマンド」で実施された授業もあります）。

（1）この授業について、次の①から⑥について、ご自身の考えに一番近い選択肢をひとつ選んでチェックをしてください。【すべて必須】

①授業の計画や進め方についてオリエンテーションで十分な説明がありましたか。

- 5. 十分な説明があった
- 4. ある程度の説明はあった
- 3. どちらとも言えない
- 2. 少し説明があった
- 1. まったく説明がなかった

②学習の到達目標とその評価方法について十分な説明がありましたか。

- 5. 十分な説明があった
- 4. ある程度の説明はあった
- 3. どちらとも言えない
- 2. 少し説明があった
- 1. まったく説明がなかった

③授業のテーマや特徴、受講時の留意点等について十分な説明がありましたか。

5. 十分な説明があった
4. ある程度の説明はあった
3. どちらとも言えない
2. 少し説明があった
1. まったく説明がなかった

④教員の話し方、教材や資料の提示（板書を含む）、ディスカッションや実験・実技指導などは適切でしたか。

5. 十分適切だった
4. ある程度適切だった
3. どちらとも言えない
2. あまり適切ではなかった
1. まったく適切ではなかった

⑤教員は、学生が学習に集中できる授業環境になるように配慮（課題提出期限等の適切な設定、感染予防対策など）していましたか。

5. 十分に配慮していた
4. ある程度配慮していた
3. どちらとも言えない
2. あまり配慮していなかった
1. まったく配慮していなかった

⑥授業構成（ワークや振り返りや質問の時間など）について工夫がなされていましたか。

5. 十分に工夫されていた
4. ある程度工夫されていた
3. どちらとも言えない
2. あまり工夫されていなかった
1. まったく工夫されていなかった

## （２）－１【対面式授業について】

①この授業で、ご自身の学習にとって「効果的だった」「積極的に取り組むようになれた」「これからも続けてほしい」等、「よかったと感じられた点」について、自由にお書きください。授業の方法、進め方、内容、評価などいずれでも構いません。複数ある方は箇条書きでも結構です。「よかったと感じられた点」がない場合は「なし」と書いてください。（全角300字以内）

②この授業で、ご自身の学習にとって「あまり効果的ではなかった」「積極的に取り組む気持ちにはつながらなかった」「これからは改善した方がいい」等、「よかったとは感じられなかった点」があれば、なるべく具体的に教えてください。複数ある方は箇条書きでも結構です。問題状況を体験しなかった方は「なし」と書いてください。（全角300字以内）

## （２）－２【オンデマンド授業について】

①この授業で、ご自身の学習にとって「効果的だった」「積極的に取り組むようになれた」「これからも続けてほしい」等、「よかったと感じられた点」について、自由にお書きください。授業の方法、進め方、内容、評価などいずれでも構いません。複数ある方は箇条書きでも結構です。「よかったと感じられた点」がない場合は「なし」と書いてください。（全角300字以内）

②この授業で、ご自身の学習にとって「あまり効果的ではなかった」「積極的に取り組む気持ちにはつながらなかった」「これからは改善した方がいい」等、「よかったとは感じられなかった点」があれば、なるべく具体的に教えてください。複数ある方は箇条書きでも結構です。問題状況を体験しなかった方は「なし」と書いてください。（全角300字以内）

以上でアンケートは終わりです。お疲れ様でした。